

警中が生徒に

運動簿を與ふ

運動奨励に 家庭と連絡

スポーツ万能時代の反動として生徒にして自己の体力を充分考慮せず過激なる運動競技を敢てしたるが如き結果がしばしば招来するので、橋本警中校長は生徒各自の体育向上をはかるため生徒各自に運動簿を所持せしめ自己の身体状況並に運動能力状況を詳細記入し生徒のおのが自己の身体の總べてを知悉しそれに應じて衛生保健思想を培養せしめ學校當局においてもこの体育簿によりその生徒に適切な体育方針を樹立して實施しまた、各家庭にありても子弟の体育状況及び學校内における運動の一部を知らしめよつて体育的家庭との連絡機關たらしめるといふ新しき試みで各學校共直ちに實施することになつた

鯉漁有望との快電

各濱活況を呈す

石城郡豊間村の大敷網はいよ／＼と一兩日中に網びらきを開始小名濱、江名各濱における大敷網も同様でまた四倉港の角網土俵投入も先月末日からの好天に恵まれて着々と豫定の如く進行してをりいづれも漁開始

完成の日近し

愛谷堰大改修

平、飯野、夏井、高久、豊間各町村を貫流する愛谷用水は好間、赤井、平窪三村にまたがる夏井川の愛谷せきを主眼として通じてゐるのだが

夏井川は 少しの雨にも増水し、短期間の干天にも干いてしまふ厄介な川で

随つてその用水も大影響を受け關係農民は毎年苦しんで来た、これが悩みを除くには愛谷せきを根本的に改修すると

同時に護岸の改修を行はねばならぬとて水利組合の協議決定したのが大正十五年で総工費二十六萬五千圓を以て昭和二年早々から着工された、工事足かけ五年既に水ろ幹線の護岸工事サイホン川底二十尺の堀下げ、トンネルの設置等終つていよ／＼本年度から主眼愛谷せきの

工事に着手した、このだけに要する工費が約十五萬圓と目算されてゐる、

満足に納附した町村は全く五指をもつて數へる程でこの他の町村は例へば豫算があつても一向に納附しようとならないため目下これが整理に一書記は専任的に當つてゐる程だが、五年度においては書記の旅費二百五十圓の豫算が大半滞納金督促に使用されてゐる始末であり又技師、技手の月額旅費等も滞納續出によつて二、三月未拂となつて居り議員連は悲觀しきつてゐる

に各濱活況を呈し當業者の鼻息も荒くなつて来た

日米號に寄附 平理

髪業組合では五日報知新聞の北太平洋横斷飛行を贊助し金十圓寄附した

平町人事

△出生 △長崎小路二九 強口元治氏二女光

婚姻

△長崎町六五 山崎長三郎氏(三〇) 石城郡赤井村宇野田五二 鈴木ヤイ(一七)

死亡

△平町村木町一八 小菅善吉(七四)

滿鮮土産談

川崎小鳥

△鐵礦と共に、滿州資源として並び稱せられるは、炭礦である、撫順、本溪湖

煙臺、新邱其他の大炭田を初め數十の炭礦が散在し、礦産物では、實に石炭が、滿州第一位を占めて居るのである。

△就中、撫順炭礦は、彼の露天堀を以つて有名である、其の實況を見る前、礦務所の樓上に飾り付けてある、露天堀附近一帶の模型圖に依つて、庶務課の大野義雄氏の説明を受けたのであるが、此の人の言葉に、平地方のナマリに似たアクセントがあるので、話して見れば、茨城縣出身で、殊に平の高久醫師の近い親戚であるとの事、互ひに健康を祝し合つた。

△露天堀を見た時には、その簡單な仕掛けを、石城地方の炭礦に、比較して考へ、實に羨しかつた、崖の様な處を、電気ショベルでボカリと一皮むけば、其處から豊富に石炭が採れるの

さく工事は七月頃までに終る豫定で後は暗きよの工事で完成するのは十月頃の見込みである、この工事は部落請負で農民救済事業ともされてゐるので、いづれも素人夫婦で仕事は思ふやうに進まない事はあつても將來

自分達が 恵まれる意識があるだけに涙ぐましい努力が續けられてゐるのだこの工事に使用したくつさく地坪は千坪、セメント四千五百たる、砂利六百八十坪、鐵材六十トン、沈床が一、三百坪、使用延人員費

である、然も、その一皮の表土は、是れを獨特の科學的裝置に依つて、煮詰めれば、重油が出来る。

△撫順炭礦は、石炭の埋藏量約十億噸と稱して居るから、其の礦脈は殆んど、永久無盡藏と云ふを得べく内地の様に向ふ卅ヶ年とか五十ヶ年とかのケチなものは、全く趣きを異にし、電燈、瓦斯、水道等は自給自足であり、電気鐵道を敷設し農林業を起して居る。

△今は一日に約二萬五千噸の石炭を生み出しつゝあるが、従事員は約四萬二千人で、此の内、採炭や其他實際の勞働は、支那人が多くを占め、其數實に三萬八千餘に及んで居る。

△是等多くの支那人は、何れも苦力であり、自分の生年月日も解らず、名前など書ける者は殆んどない、第一戸籍を持つて居ないのに三萬人に達してゐる、またこの用水が

出來るか、ら、二、三百五十年、水守治右衛門なる豪農がこれを計畫して完成したのである、この用すいに生きたる農民達にとつては永守治右衛門氏は生命の恩人である、愛谷せきの大改修工事が完成に近づきつゝあるので同氏の記念碑建設の話が進められてゐる、兎に角愛谷せきは熱と誠意で今や完成に近づきつゝある。

楽しい修學旅行

警女第四學年團

満月の大きなのが沈みかけ、消え残つた僅かの星が大空に小さく光つて見える、五月三日のあけがた早く、我等百六十名の旅行隊は無事に石山に着いたのだつた、ひし／＼と身に迫る寒さを強く感じながらも、久しぶりに大地を踏んだ喜びは、それにも増してどんなに大きなものであつたでせう汽船にのりうつり、もうそれが湖上をすべり出した時には、星の姿も消え伊吹山上邊は一帶に赤々しい光に充されてあつた汽船で湖上の朝霧を破りながら瀬男橋、石山寺を見、湖の大きさに驚きながら、唐崎の松の邊を通つて坂本より比叡山に登り根本中堂まで行つて説明通りに感心し、無事に四明ヶ嶽の頂上まで登りついで、眼下に京都、大津、琵琶湖を見下した眺めも忘れ難いものであつた。(三日發信)

俱樂部は院外團に占領され 野崎氏等會場變更

新總會は萩原氏を除名

大舉押寄との風評に 聚樂館は表戸を閉す

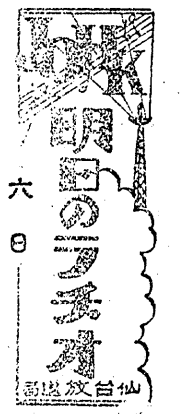
石城民政部會の分裂に基く若松、野崎兩者間の軋轢益々深刻となり野崎氏等が先般の總會を正式なものとして認めず本日午後一時から民政クラブに總會を開催せんとした處一方は午前中から院外團の大會をクラブ樓上に開いて氣勢を揚げ野崎氏等の總會に締め出しを食はせた爲め、野崎氏等は止むなく會場を聚樂館に變更し入口には漆畑元吉氏の名に依り本日午後一時より俱樂部に於て定期總會開催の處突如院外團と稱し故意に總會攪亂の目的を以つて會場占領策を執り昨夜來同所に集合しつゝあり本部會は是等の暴舉に對抗する事を避け會場を聚樂館に移し開催致すべく愛黨各位の御參集を乞ふと書いたビラを張つたが院外團は參集者仲々多く閉會と同時に聚樂館に押掛けるとの風評あり警察官多數出張警戒物々しく一方聚樂館側は民政黨員に非らざる者、

石城地内常磐線の線路がしづむ

炭礦掘進の關係 保安上注目さる

來月中旬根本的測量

最近に至り石城郡地内の常磐線一帯に線路路面が沈下しつつある事が判明、鐵道建設並に同保安上の重大問題として部内専門者に相當の關心を拂はれて來た、即ち問題となつて居る湯本傾城山同隧道の龜裂も路面の變化に原因する事は疑ふ餘地はなく其他平町松ヶ岡公園裏ガード下の人道も前年時には十數尺の高さであつたが現在では人馬すら満足に通行出來ずま



報氣天

今晚は南西の風
晴明日は南東の風
風午後には曇り

今晚の部

- 後六、〇〇 子供の時間 童話劇「武者人形お伽草子」BKコードモサーク
- 後六、三〇 全國ニュース 官廳ニュースを含む
- 北新報社ニュース 氣象通報 告知事項 番組豫告
- 後七、二五 講演 (幹事長)野崎滿藏(常任幹事)武田元之助外十五名(政務調査會長)永山久助(遊説部長)馬目雅治(評議員會長)吉田壽三郎
- 後八、〇〇 管絃樂「洋樂コンサート」(東京朝日講堂より中継)日本放送交響樂團
- 後八、四五 ビアノ獨奏

明日の部

- 後九、〇五 室内樂(ピアノ)レオ、シロタ(ヴァイオリン)ロベルト、ボラック(チェロ)ハインリヒ、ウエルクマイスタ
- 後九、四〇 時報 全國ニュース 氣象通報 番組豫告 告知事項
- 後六、三〇 ラヂオ体操
- 後九、〇〇 氣象通報
- 後九、一〇 料理献立「竹の子鳥の信濃煮」佐藤三
- 後二、四〇 運動競技「國民新聞社主催五大學新人野球試合状況」東京戸塚球場より中継
- 後三、四〇 氣象通報
- 後四、〇〇 全國ニュース
- 後五、四五 今晚の番組豫告
- 後六、〇〇 お話「手品になりそうなる理科實驗」抽水卯馬
- 後六、三〇 英語講座「初等科」(一〇)岡倉由三郎
- 後七、〇〇 全國ニュース(官廳ニュースを含む)河
- 北新報社ニュース 氣象通報 告知事項 番組豫告
- 後七、二五 趣味講座「モダン人魚」山下盛夫
- 後八、〇〇 邦樂演奏會 津「大森彦七」常磐津松尾太夫外 東京朝日講堂より中継
- 後八、三〇 清元「幾菊蝶初音道行」淨瑠璃清元喜久太夫外
- 後九、一五 長唄「楠公」松永和楓外
- 後九、四〇 時報 全國ニュース 氣象通報 番組豫告 告知事項

内郷村長再選

石城郡内郷村長野木龜之助氏は二日任期満了したのでこれが選挙村會を開いた結果無投票で満場一致再選した

窃取した反物の賣先から

また盗む念入りの窃盗犯 石城郡下小川村大字柴原宇桐ヶ岡五七鈴木義兼(三)は四月二十九日午後九時頃同村上平宇中島八七松本房治方から春蘭縞反物外七反時價十四圓を棚から抜き取り

小野田新斜坑

石城郡小野田炭礦は戸部郡警備村小野田炭礦は戸部光衛氏の質先掘り經營となつてからは好成績を収めてゐるが同氏は更に同村大字上湯長屋地内に新斜坑の掘鑿をなすこととなり五日起工式舉行六月頃着炭の豫定

爆発物投棄

何人の所爲か 三日午後五時頃石城郡上遠野村大字根岸旅人宿廣田健

自轉車泥棒の餘罪が三十件

石城郡小名濱町上町無職江尻政治(三)は去る一日午後

初夏のサロン

樽詰生ビールを召せ コップ一杯 十五錢

藤沼醫院

平町紺屋町 電話五〇七番

冷めたいアイスクリーム

も御座ひます 一ケ 十五錢

電話三五二番

